

- 問1 オーストラリアの輸出相手国の変化について、かつてはイギリスなどの欧米諸国が中心でしたが、近年ではアジア諸国が大きな割合を占めるようになっていきます。この変化の主な要因として、輸出品目の変化と関連付けて説明したものととして最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2023年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. アジア諸国の工業化にともない、鉄鉱石や石炭などの鉱産資源の需要が高まったため。 | 2. 欧米諸国との貿易摩擦を避けるために、輸出先をあえて近隣の島嶼国に限定したため | 3. 欧米諸国での人口増加にともない、羊毛や小麦などの農産物の輸出を制限したため。 | 4. アジア諸国において羊毛を用いた伝統的な衣服の需要が急激に高まったため。 |
|--|---|---|--|
- 問2 南アメリカ大陸を南北に貫くアンデス山脈において、標高の高い厳しい環境に対応するために、古くから移動や運搬、毛の利用などを目的として飼育されてきた家畜を答えなさい。
(2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|-------|
| 1. リヤマ | 2. トナカイ | 3. ラクダ | 4. ヤク |
|--------|---------|--------|-------|
- 問3 日本の卸売市場におけるかぼちゃの流通状況を見ると、11月から1月にかけての冬の時期に、日本国内産の出荷が減少する一方で、特定の国からの輸入が急増し、市場の大部分を占めることがあります。この時期にその国からの輸出が可能である地理的な理由として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. その国は赤道直下に位置しており、一年中気温が高く降水量も多いため、時期を問わず常に安定して収穫できるから。 | 2. その国は北緯40度付近に位置しており、日本と気候が似ているため、同じ栽培方法で大量生産が可能だから。 | 3. その国は標高が高い高地に位置しており、冷涼な気候を利用して、日本の夏場に合わせた抑制栽培を行っているから。 | 4. その国は南半球に位置しており、日本と季節が反対になるため、日本の冬にあたる時期に収穫期を迎えるから。 |
|--|---|--|---|
- 問4 南半球に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している、世界で最も面積が小さい大陸の名称として適切なものを選びなさい。
(2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------------|-----------|------------|
| 1. 南極大陸 | 2. オーストラリア大陸 | 3. アフリカ大陸 | 4. 南アメリカ大陸 |
|---------|--------------|-----------|------------|
- 問5 南アメリカ州のブラジルでは、世界的な需要の高まりに応えるために畜産業が盛んに行われていますが、これに伴う環境への影響が議論されています。生産されている家畜と、それに関連して発生している課題の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|--------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 羊：乾燥地での過放牧による砂漠化の進行 | 2. 豚：冷涼な気候に適応させるための森林の伐採 | 3. 牛：放牧地の確保を目的とした熱帯林の伐採 | 4. ヤギ：高地での飼育に伴う土壌浸食の発生 |
|------------------------|--------------------------|-------------------------|------------------------|
- 問6 オーストラリアの気候区分の割合を示した統計において、国土面積の約75パーセントという広大な範囲を占めている、降水量が極めて少なく樹木の生育が困難な気候帯を何といいますか。
(2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 乾燥帯 | 2. 温帯 | 3. 熱帯 | 4. 寒帯 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問7 ペルーの主要な水産資源であるアンチョビの利用や、その背景にある環境について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. アンチョビは暖流の影響で大量に発生し、その多くが日本や中国向けの生食用として空輸され、ペルーの輸出額の過半数を占めている。 | 2. アンチョビはタコやイカとともに乾燥加工され、熱帯雨林が広がる首都周辺の住民にとって唯一の現金収入源となっている。 | 3. 漁獲されたアンチョビは、主に家畜の飼料や肥料となるフィッシュミールとして輸出されるほか、国内の山岳地帯では重要なタンパク質源として利用されている。 | 4. アンチョビの漁獲量は、エルニーニョ現象が発生して沿岸の海水温が低下すると急増するため、国の経済を支える安定した資源となっている。 |
|--|---|--|---|
- 問8 南アメリカの諸地域における農業の特色について、アンデス山脈周辺の地域において古くから主食として栽培されている農作物の名称として正しいものを次の中から選びなさい。
(2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| 1. キャッサバ | 2. トウモロコシ | 3. じゃがいも | 4. サトウキビ |
|----------|-----------|----------|----------|
- 問9 南アメリカのアンデス山脈における、高度ごとの農業や人々の生活の様子を説明した文として正しいものはどれですか。
(2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 標高が高くなるほど気温が上がる性質を利用して、山頂に近いほど熱帯由来の作物が栽培されている。 | 2. 北アメリカのロッキー山脈と同じように、ふもとから山頂付近まで一貫して広大な小麦畑が広がっている。 | 3. 標高4,000メートルを超える高冷地では、農耕が困難なためリヤマやアルパカの放牧が行われている。 | 4. 標高3,000メートルを超える寒冷な地域では、トウモロコシの栽培が最も盛んに行われている。 |
|---|---|---|--|
- 問10 南アメリカ大陸の北部を横切る赤道と、オーストラリア付近を通る特定の経線が交わる地点は、ブラジル北西部の内陸付近に位置しています。この赤道直下の地域で見られる地理的な特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アンデス山脈のふもとに位置し、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が広がっている。 | 2. 世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れ、広大な熱帯雨林が形成されている。 | 3. 寒流の影響を強く受けるため、赤道付近であっても年間を通して降水量が極めて少ない。 | 4. 標高が高いため一年中涼しく、インカ帝国の遺跡が残る高山都市が発展している。 |
|---|--|---|--|
- 問11 オセアニア地域に含まれるオーストラリアやニュージーランドについて、2017年から2019年の統計資料から読み取れる日本人の動向として、正しい説明はどれですか。
(2024年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|------------------------------------|---|
| 1. ビジネス目的の訪問者が急増した一方で、治安への不安から日本人留学生数は減少した。 | 2. ASEAN諸国への留学人気に押され、日本人留学生数と訪問者総数の両方が減少した。 | 3. 訪問者総数が減少していても、日本人留学生数は増加を続けていた。 | 4. 英語教育への関心の高まりを受け、訪問者総数と留学生数の両方が大幅に増加した。 |
|---|---|------------------------------------|---|
- 問12 南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈周辺の高地では、人々は厳しい自然環境に合わせて独自の生活文化を築いてきました。この地域で見られる、標高が高いことに起因する気候の特徴と、そこで営まれている産業や生活についての説明として正しいものを選択してください。
(2017年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 低緯度で一年中高温多湿なため、熱帯雨林が広がり、高地を利用した広大なコーヒーのプランテーションが展開されている。 | 2. 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。 | 3. 季節による気温差が非常に大きいので、冬の寒さに耐えられるよう、厚い毛を持つラクダが主な移動手段として使われている。 | 4. 標高が高く降水量が極端に多いため、大規模な稲作が行われ、水辺に適したトナカイが家畜として利用されている。 |
|---|--|--|---|